

平成 29 年 5 月 28 日

報道機関各位

青森県営浅虫水族館

【当館で保護したキタオットセイの放流について】

当館では平成 29 年 1 月 14 日に野生のキタオットセイを保護し、回復に向け治療及び経過観察を行っていましたが、健康が回復したため下記のとおり放流を行うこととなりました。

【放流日】平成 29 年 5 月 30 日（火）

【場所】青森県八戸市東方沖 30km 以遠の太平洋沖

【協力】青森県産業総合研究センター倍養殖研究所・調査船 開運丸
(イカ調査のため 10 日間航行予定)

【日程】浅虫水族館出発 12:00 頃

出港地到着 14:00 頃 (八戸港ポートアイランド岸壁・八戸豊洲 3-6 付近)

開運丸への積載 14:30 頃

出航時刻 15:00 頃

放流点到着時刻 16:30 頃

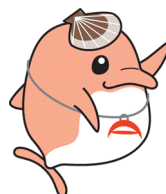
【放流個体】キタオットセイ（メス、推定年齢不明）

体重約 46kg 体長約 1.3m

【保護に至る経緯】

平成 29 年 1 月 10 日、青森県県庁自然保護課から、青森県上北郡六ヶ所村尾駸の海岸にオットセイらしき海獣が上陸しているとの連絡があり、提供された写真からキタオットセイであることを確認。「周辺海域に設置された定置網漁獲物への食害」や「定置網・刺網等への誤侵入による溺死事故」等が懸念されるため対応を検討。

14 日正午ごろ当該個体を発見。外見的には両目の開きが良くない以外には、外傷や顕著な痩せといった以上は見られなかったが、動作が異常に緩慢で、警戒心や活力が全く感じられず、威嚇・逃走・攻撃と言った行動を全く示さなかった。目の開き具合の悪さと合わせて意識が混濁しているものと考えられ、体内に何らかの異常を抱えていると判断し、保護した。



問い合わせ先：浅虫水族館 広報担当
TEL 017-752-3377 FAX 017-752-3379